

自治体優秀まちづくりグッズ賞の受賞について

景観まちづくりガイドブックの発行及び受賞の経緯

【平成 18 年度】

- ・景観計画の基礎調査を 3 大学（東京大学、早稲田大学、工学院大学）へ依頼。
- ・基礎調査の成果物が良い仕上がりであったことから、景観事前協議での資料及び地域のまちづくりを検討する際の資料として活用できるものとして取りまとめることとした。

【平成 19 年度】

- ・景観事前協議の活用資料として「新宿区景観形成ガイドライン」とし、地域のまちづくりの活用資料として「新宿区景観まちづくりガイドブック」へと取りまとめることとした。
- ・各々の内容は、ガイドラインは新宿区全体を通しての考えによる整理を行い、大多数の人に受け入れてもらえるような規制的な内容とした。
ガイドブックは地域の特色をより分かり易くかつ読み易いものとし、地域におけるまちづくりの方法を提案する内容とした。

【平成 20 年度～】

- ・ガイドブックは、出張所単位の 10 地区に分冊発行とする。
- ・ガイドブックを本庁舎 1 階地域情報センター及び新宿区内の書店等により販売。
（年間約 200 部程度の販売）

【平成 22 年度】

- ・平成 23 年 3 月 社団法人 日本都市計画学会の創立 60 周年記念事業として、「自治体優秀まちづくりグッズ賞」の募集があり、景観と地区計画課より応募。

【平成 23 年度】

- ・平成 23 年 8 月 「自治体優秀まちづくりグッズ賞」受賞の通知
- ・応募総数 202 点 うち 自治体優秀まちづくりグッズ賞 10 点、佳作 20 点
- ・日本都市計画学会記念式典表彰式
平成 23 年 11 月 18 日(金) 午後 1 時より
東京大学 安田講堂にて